

第22回

「新聞感想文」部門 対象：小・中・高校生

1 下の課題①②いずれかを選んでください。

課題① 「〇〇新聞〇月〇日〇面の〇〇の記事を読んで」
記事に対する感想やあなたの考えを書いてください。
webunプラスの記事も使用できます（文字が読める大きさと印刷したものを使ってください）。

課題② 「新聞について思うこと」
例「わたしが新聞記者だったら」「新聞とわたしたちの暮らし」など。
★文字は濃く、読みやすく書いてください。★鉛筆で書く場合は2BまたはBを使ってください。

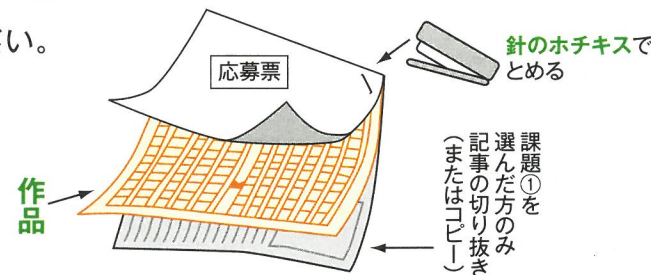


2 コンクール専用原稿用紙は、わたしの新聞コンクールのホームページからダウンロードできます。または市販の400字詰め原稿用紙をお使いください。

小学生は400字詰め原稿用紙1枚以上3枚以下（400字～1200字）。
中学生と高校生は2枚以上3枚以下（800字～1200字）に収めてください。
※字数が規定に満たない場合、または超えた場合は審査対象外となります。

3 応募票、感想文、新聞記事を重ねて提出してください。

- 下の応募票を切り取ってご使用ください。
- 応募票、記事の切り抜きやコピーは原稿用紙に貼り付けてください。
- セットにして右上を針のホチキスではずれないようにとめてください。



キリトリ線

わたしの新聞コンクール 新聞感想文部門・応募票

ふりがな	男・女	ふりがな	保護者名
名前			
住所		〒	
学校名	学校	学年	年
感想文題名			
課題選択 (1か2に○)	1. 新聞	月	日付の記事を読んで
	2. 新聞について思うこと		

※原稿用紙の1行目に感想文題名2行目に課題選択(例)「新聞 月 日の記事を読んで」3行目に学校・学年・名前を記入したあと、本文を始めてください。

わたしの

新聞

コンクール



応募要項

第22回わたしの新聞コンクールは、「かべ新聞」「家族de新聞スクラップ」「新聞感想文」の3部門で作品を募集します。いずれの部門もユニークで優れた作品を表彰し、北日本新聞やホームページで紹介します。入賞・入選者には、賞品やオリジナルグッズを贈ります。

かべ新聞

小・中学生 対象

「なぜ?」「どうして?」と疑問に感じたことを取材し調べてください。驚いたこと、誰かに伝えたいこと、思ったことを手作りのかべ新聞にまとめてください。

- 応募はかべ新聞の専用台紙を使用してください(学校や北日本新聞販売店にあります)。
- グループ(4人まで)でも応募可能です。
- よく取材してわかりやすくまとめた作品を表彰します。

家族de新聞スクラップ

小・中学生 対象

気になった記事を切り抜いて専用シートに貼り付け、家族や友だちと話し合って意見や感想をまとめてください。

- 家族de新聞スクラップの専用シートを使ってください。
- シートは学校や北日本新聞販売店にあります。また、ホームページから印刷できます。
- 記事をもとにした意見や思いをわかりやすくまとめた作品を表彰します。

新聞感想文

小・中・高校生 対象

- 課題を選んで応募してください。
①「〇〇新聞〇月〇日〇面の〇〇の記事を読んで」と副題を付け、記事の感想やあなたの考えを書いてください。webunプラスの記事も使用できます。
②「新聞について思うこと」
例「わたしが新聞記者だったら」「新聞と暮らし」など
- コンクール専用原稿用紙または市販の400字詰め原稿用紙を使ってください。
- 記事を選ぶ視点を評価し自分の考え、意見が書かれている作品を表彰します。

スクラップ専用シート・感想文原稿用紙はホームページからダウンロードできます。

応募締切 2025年10月31日(金) ※必着

応募先 作品は、学校またはお近くの北日本新聞販売店、北日本新聞社(本社・支社)へご提出ください。
〒930-0094 富山市安住町2-14 北日本新聞社「わたしの新聞コンクール」係

お問い合わせ 北日本新聞社読者センター TEL.076-445-3412(平日9～17時)

※作品は未発表のものに限り、AI(人工知能)の使用は不可とします。作品の著作権は北日本新聞社に帰属し返却しません。作品及び記入された個人情報、北日本新聞社と販売店で適切に管理し、北日本新聞の各種ご案内に使用します。※金賞銀賞作品は、北日本新聞の特集紙面等で顔写真付きで紹介。※作品公表の際には、表現を変更させていただくことがあります。

応募要項、過去の優秀な作品は

わたしの新聞コンクール

